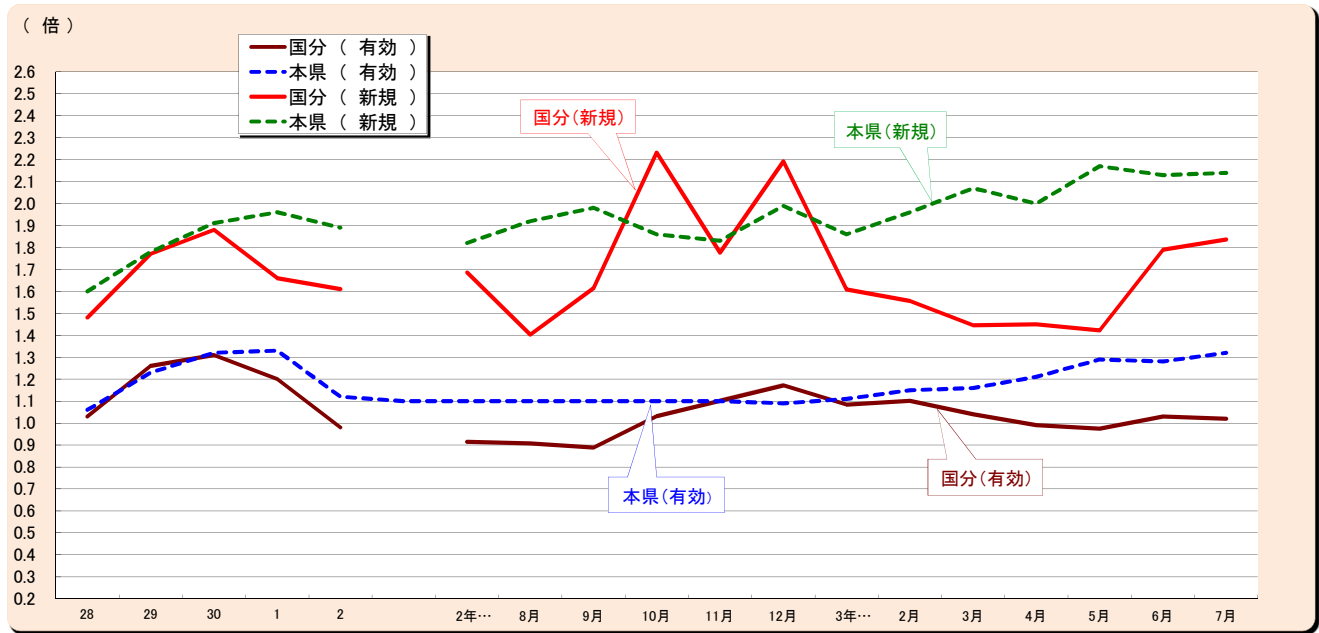


概況

- ・国分管内の7月の有効求人倍率は、1.02倍となり、前年同月を0.11ポイント上回った。
- ・鹿児島県の7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.32倍となり、前月を0.04ポイント上回った。
- ・なお、全国の7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.15倍となり、前月を0.02ポイント上回った。

1. 求人倍率の推移(パートを含む)



		28年度	29	30	1	2	2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
		有効求人倍率	国分	1.03	1.26	1.31	1.20	0.98	0.91	0.91	0.89	1.03	1.10	1.17	1.08	1.10	1.04	0.99	0.97
	本県	1.06	1.23	1.32	1.33	1.12	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.09	1.11	1.15	1.16	1.21	1.29	1.28	1.32
新規求人倍率	国分	1.48	1.77	1.88	1.66	1.61	1.69	1.40	1.61	2.23	1.78	2.19	1.61	1.56	1.44	1.45	1.42	1.79	1.84
	本県	1.60	1.78	1.91	1.96	1.89	1.82	1.92	1.98	1.86	1.83	1.99	1.86	1.96	2.07	2.00	2.17	2.13	2.14

*2年12月以前の各月の季節調整値(下線部分)は季節調整値替済み

2. 求人の動き(パートを含む)

7月の新規求人数は、前年同月に比べ13.0%増加し、5か月連続の増加となった。

7月の新規求人数を産業別に前年同月比で見ると、【建設業】(25.5%増)【製造業】(73.5%増)、【宿泊業、飲食サービス業】(82.0%増)、【医療、福祉】(22.9%増)で増加、【運輸業、郵便業】(50.0%減)で減少、【卸売業、小売業】(0.0%)で同数となった。

7月の有効求人数は、前年同月に比べ19.7%増加し、7か月連続の増加となった。

()内前年同月比(%)

新産業分類	令和2年度		令和3年							
	(月平均)		4月		5月		6月		7月	
新規求人数	1,609	(▲ 7.9)	2,096	(70.4)	1,390	(17.3)	1,826	(15.9)	1,669	(16.3)
D 建設業	176	(22.2)	209	(51.4)	123	(5.1)	210	(5.0)	182	(25.5)
E 製造業	164	(▲ 2.2)	169	(144.9)	193	(65.0)	262	(12.9)	177	(73.5)
H 運輸業、郵便業	59	(▲ 26.6)	38	(▲ 42.4)	66	(▲ 10.8)	70	(62.8)	34	(▲ 50.0)
I 卸売業、小売業	185	(▲ 13.2)	235	(47.8)	111	(▲ 31.1)	203	(3.0)	170	(0.0)
M 宿泊業、飲食サービス業	91	(▲ 19.5)	140	(185.7)	98	(790.9)	111	(0.0)	111	(82.0)
P 医療、福祉	515	(▲ 6.6)	648	(87.3)	569	(33.9)	612	(9.3)	553	(22.9)
有効求人数	4,450	(▲ 9.8)	5,040	(23.4)	4,771	(33.6)	4,918	(32.1)	4,558	(19.7)

3. 求職の動き(パートを含む。但し、※「うち34歳以下」と、※(新規常用求職者態様別内訳)は臨時・季節を除く常用。)

7月の新規求職者数は、前年同月比6.8%増と2か月連続の増加となった。

新規常用求職者についても、前年同月比6.8%増と2か月連続の増加となった。態様別に前年同月比で見ると、在職求職者(10.2%増)、離職求職者(1.2%増)、無業求職者(29.4%増)ともに増加となった。離職求職者の内訳をみると、事業主都合離職者(4.6%減)は減少となり、自己都合離職者(1.1%増)はわずかな増加となった。雇用保険受給資格決定件数(14.1%減)は減少となったが、受給者実人員(29.4%増)は増加となった。

7月の有効求職者数は、前年同月に比べ7.3%増加し、17か月連続の増加となった。

()内前年同月比(%)

	令和2年度		令和3年							
	(月平均)		4月		5月		6月		7月	
新規求職者数	1,019	(▲ 2.7)	1,448	(14.3)	977	(▲ 2.9)	1,022	(5.8)	909	(6.8)
44歳以下	534	(▲ 3.0)	727	(15.6)	539	(0.7)	563	(3.9)	495	(13.8)
※うち34歳以下	340	(▲ 1.2)	385	(1.6)	316	(5.7)	351	(6.4)	314	(8.7)
45歳以上	485	(▲ 2.4)	721	(13.0)	438	(▲ 7.0)	459	(8.3)	414	(▲ 0.5)
うち55歳以上	307	(0.7)	508	(17.9)	271	(▲ 7.2)	282	(5.2)	259	(2.8)
雇用保険受給資格決定件数	292	(6.8)	(※) 407	(▲ 14.9)	(※) 227	(▲ 36.9)	(※) 206	(▲ 36.2)	(※) 214	(▲ 14.1)
有効求職者数	4,480	(6.0)	5,087	(10.5)	4,899	(10.4)	4,775	(9.8)	4,470	(7.3)
44歳以下	2,245	(5.2)	2,442	(8.1)	2,364	(5.8)	2,325	(5.1)	2,233	(5.5)
※うち34歳以下	1,488	(6.8)	1,442	(7.1)	1,440	(7.8)	1,411	(7.4)	1,377	(7.1)
45歳以上	2,235	(6.7)	2,645	(12.8)	2,535	(15.1)	2,450	(14.8)	2,237	(9.1)
うち55歳以上	1,415	(6.8)	1,733	(14.8)	1,660	(17.2)	1,582	(14.5)	1,401	(7.7)
雇用保険受給者実人員	930	(13.7)	1,660	(126.8)	1,666	(107.5)	1,718	(67.0)	1,634	(59.7)

(※)速報値のため修正があらうる

※(新規常用求職者態様別内訳)

()内前年同月比(%)

	令和2年度		令和3年							
	(月平均)		4月		5月		6月		7月	
新規常用求職者	1,015	(▲ 2.0)	1,437	(13.9)	970	(▲ 3.0)	1,017	(5.5)	903	(6.6)
在職求職者	360	(3.4)	336	(18.7)	318	(32.0)	357	(13.7)	324	(10.2)
離職求職者	547	(▲ 3.4)	962	(10.3)	548	(▲ 15.3)	533	(0.4)	491	(1.2)
うち事業主都合	116	(9.7)	225	(2.7)	94	(▲ 54.8)	93	(▲ 5.1)	83	(▲ 4.6)
うち自己都合	382	(▲ 10.9)	617	(7.7)	415	(2.7)	412	(▲ 0.5)	383	(1.1)
無業求職者	109	(▲ 11.7)	139	(29.9)	104	(▲ 7.1)	127	(6.7)	88	(29.4)

4. 就職の動き(パートを含む。但し、※「うち34歳以下」は臨時・季節を除く常用。)

7月の就職件数は、前年同月に比べ22.6%増加し、5か月連続の増加となった。

()内前年同月比(%)

	令和2年度		令和3年							
	(月平均)		4月		5月		6月		7月	
就職件数	424	(▲ 12.1)	618	(16.6)	468	(21.2)	539	(26.8)	445	(22.6)
44歳以下	234	(▲ 9.1)	287	(15.3)	261	(17.6)	295	(16.1)	236	(16.3)
※うち34歳以下	160	(▲ 11.9)	170	(31.8)	144	(20.0)	165	(23.1)	124	(8.8)
45歳以上	190	(▲ 15.4)	331	(17.8)	207	(26.2)	244	(42.7)	209	(30.6)
うち55歳以上	103	(▲ 14.0)	192	(15.7)	124	(47.6)	144	(67.4)	105	(16.7)
雇用保険受給者	118	(▲ 1.1)	142	(47.9)	143	(40.2)	189	(41.0)	144	(29.7)

5. 完全失業率(全国)

	30年平均	元年平均	2年平均	3年2月	3月	4月	5月	6月	7月
完全失業率 (%)	2.4	2.4	2.8	2.9	2.6	2.8	3.0	2.9	2.8
完全失業者数 (万人)	166	162	191	194	188	209	211	206	191

※完全失業率は季節調整値(下線部分は季節調整替え済み)

資料出所:総務省統計局「労働力調査」